

問1 東北地方では、かつて内陸部を南北に貫く幹線道路の整備が中心でしたが、近年は日本海側や太平洋側を結ぶ東西方向の路線や、三陸沿岸などの沿岸路線の整備が急速に進んでいます。このような高速道路網の広がりがもたらす効果として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 宮城県公立入試 類似)

1. 主要な都市が東京と直結されることで、地方都市の機能がすべて都心部へ集約され、地域独自の産業が衰退する。
2. 網目状の交通網が形成されることで、都市間の結びつきが強まり、移動時間の短縮や地域交流の活性化が期待される。
3. 道路の維持管理コストを削減するために、利用者の多い一部の幹線道路にのみ交通を集中させ、移動手段を限定する。
4. 南北の移動のみが高速化されることで、沿岸部と内陸部の経済的な格差を広げ、地域間の交流を減少させる。

問2 岩手県東部の三陸海岸南部に見られる、海岸線が複雑に入り組んだ「リアス海岸」と呼ばれる地形が、この地域の産業や生活に与えている影響として正しいものはどれですか。 (2023年 静岡県公立入試 類似)

1. 波が穏やかな深い入り江が多いため、古くからカキやワカメなどの養殖業や、天然の良港を利用した漁業が盛んに行われている。
2. 内陸の盛岡市から奥羽山脈を越えてすぐに海岸へ到達できるため、内陸の工業製品を輸出するための巨大なコンテナターミナルが各地に整備されている。
3. 山地が海に迫り平地が少ないものの、海岸線が直線的で水深が浅いため、大規模な埋め立てによる重化学工業地帯の形成に適している。
4. 平坦な土地が海岸線まで広く続いているため、大規模な機械化農業が行われ、東北地方最大の穀倉地帯となっている。

問3 初夏から夏にかけて、東北地方の太平洋側沿岸部から内陸部に向かって、オホーツク海から冷たい風が継続して吹き込む気象条件が続いた場合、現地の農業に与える影響として最も適切な説明はどれですか。 (2024年 新潟県公立入試 類似)

1. 暖かい湿った空気が供給されることで、熱帯夜が続き農作物の品質が向上する。
2. 気温が大幅に上昇し、乾燥した風によって農作物の水分が奪われる。
3. 山脈を越えて乾いた風が吹き降りることで、日本海側で干ばつの被害が広がる。
4. 日照時間が不足し、冷涼な気候によって稲の生長が妨げられる冷害が発生する。

問4 岩手県の地形や主要都市の立地について、東北地方の地図上の状況を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2023年 静岡県公立入試 類似)

1. 県の中央を奥羽山脈が縦断しており、県東部の海岸線は奥羽山脈が海に直接面することで、全域が険しい断崖絶壁の続く地形となっている。
2. 県庁所在地の仙台市を中心として、県東部の太平洋沿岸には広大な平野が続いており、単調な海岸線を利用した砂浜海岸が形成されている。
3. 県庁所在地の盛岡市は内陸部に位置しており、そこから東へ向かった太平洋沿岸には、奥行きのある湾が連続する三陸海岸の景観が広がっている。
4. 県庁所在地の盛岡市は三陸海岸沿いの港町として発展しており、その周辺には複雑に入り組んだ海岸線を利用した大規模な工業港が集中している。

問5 東北地方の工業の特色を説明した資料において、半導体などの電子部品を製造する工場が、高速道路のインターチェンジ付近や沿線に集中して分布している様子が見られます。このような立地傾向が見られる理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2025年 三重県公立入試 類似)

1. 半導体は小型・軽量で付加価値が高いため、トラックを利用した高速道路による迅速な輸送に適しているから
2. 半導体工場は騒音や振動が激しいため、住民の少ない高速道路沿いや山間部に限定して建設が許可されているから
3. 半導体の製造には大量の輸入資源が必要なため、高速道路を通じて大規模な港湾から直接原料を運ぶ必要があるから
4. 半導体の製造には広大な敷地が必要であり、地価の高い県庁所在地を避けて高速道路沿いの広大な農地を転用したから

問6 東北地方では、8月上旬に「青森ねぶた祭」「秋田竿燈まつり」「山形花笠まつり」「仙台七夕まつり」などの大規模な祭りが集中して開催されます。これらの夏祭りの日程が、8月2日から8日にかけて互いに少しずつ重なり合うように設定されている主な理由として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 長野県公立入試 類似)

1. 観光客が複数の祭りを一度の旅行で巡る「周遊」を可能にし、地域全体の観光振興につなげるため
2. 冷害などの気象災害が発生しやすい時期を避け、最も気温が高く晴天が期待できる期間に限定するため
3. 各地域の農作業が一段落する時期が異なるため、古くからの習わしに従って厳密に日程を分けているため
4. 祭りに参加する囃子手や踊り手の不足を補うため、周辺の市町村から互いに応援を出しやすくするため

問7 東北地方の伝統的工芸品のうち、岩手県の盛岡市や奥州市を中心に古くから作られており、鉄を主原料とした鑄物の工芸品を何といいますか。 (2023年 大阪府公立入試 類似)

1. 南部鉄器
2. 天童将棋駒
3. 津軽塗
4. 会津塗

問8 東北地方の中央部を南北に貫く奥羽山脈が、地域の気候に与えている影響についての説明として最も適切なものを選んでください。 (2022年 埼玉県公立入試 類似)

1. 冬の湿った季節風を遮ることで、日本海側大雪をもたらし、太平洋側を乾燥させる要因となっている。
2. 夏の冷たく湿った北東風（やませ）を遮ることで、日本海側における冷害の発生を完全に防いでいる。
3. 山脈が風を遮らない構造であるため、冬の太平洋側でも日本海側と同様に連日雪が降り続く。
4. 標高が非常に高いため、山脈の周辺地域は一年中熱帯収束帯の影響を受けやすくなっている。

問9 岩手県宮古市などの統計において、1993年や2003年の7月の平均気温が例年よりも著しく低下し、同時期の岩手県全体の米の収穫量が激減した理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 長野県公立入試 類似)

1. 冷たく湿った北東風が長期間吹き込み、記録的な冷夏となったため
2. 冬の季節風が強く吹き込み、春先まで積雪が残って作付けが遅れたため
3. 太平洋高気圧の勢力が強まり、連日猛暑が続いて干ばつが発生したため
4. 山を越えて吹き降りる乾燥した高温の風により、水分不足が起きたため

問10 宮城県などの東北地方太平洋側において、1993年や2003年のように米の作況指数が大きく落ち込む原因となった、夏にオホーツク海高気圧から吹き込む冷たく湿った北東の風を何といいますか。 (2021年 群馬県公立入試 類似)

1. 季節風
2. フェーン
3. からっ風
4. やませ

問11 東北地方の6県を比較した統計において、ある県の果実の農業産出額は約833億円に達し、他の5県の132～147億円という数値に比べて突出して高い規模となっています。この県名と、その産出額の多くを占める果実の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2018年 富山県公立入試 類似)

1. 長野県（りんご）
2. 福島県（もも）
3. 青森県（りんご）
4. 山形県（さくらんぼ）

問12 日本各地で外国人観光客の誘致（インバウンド）が進む中、秋田県において東アジア地域からの宿泊客が全体の7割を超えるほど高い割合を占めている要因として、地理的な視点から考察した説明として最も適切なものはどれですか。 (2020年 秋田県公立入試 類似)

1. 日本との物理的な距離が近く、航空路線の整備などにより移動の負担が比較的小さいため
2. 時差が10時間以上ある遠方から、長期滞在を目的とした休暇利用者が多く訪れるため
3. 赤道に近い低緯度地域に位置しており、熱帯気候の人々が冬の雪を求めて移動しやすいため
4. 公用語として日本語を採用している国が多く、言葉の壁による心理的な障壁が低いため